

東区社会福祉協議会

2024年(令和6年)3月

No. 127

ふくしだより

TEL 082-263-8443

FAX 082-264-9254

E-mail higashi@shakyohiroshima-city.or.jp

広島市東区社会福祉協議会

〒732-8510 広島市東区東蟹屋町9-34 東区総合福祉センター4階

詳しくはホームページをご覧ください
<https://shakyo-hiroshima.jp/higashi/>

広島市東区社会福祉協議会

検索



令和6年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

ちやいちやいまつり 4年ぶりの飲食復活大盛況でした!



ちやいちやいまつり実行委員長 東区しょうがい者父母の会代表 沖野 利香さんよりコメントをいただきました。

久しぶりに飲食も再開でき、開会の挨拶での呼びかけに元気に応えてくださる、会場の温かい雰囲気に、「そうだ、これがちやいちやいまつりだ!」とうれしくなりました。

障がいのある人たちが、地域の中で、支援してくださる方々と一緒に安心して楽しめる居場所として、『ちやいちやいまつり』がとても大切なものであると、改めて感じた日でした。

関わってくださったすべてのみなさま、ご来場いただいたみなさま、協賛していただいた 株式会社ヤクルト山陽様に、感謝の気持ちでいっぱいです。今後もちやいちやいまつりを続けていけますように、ご支援をよろしくお願いいたします。



①子どもに大人気のスーパーボールすくい②手芸品のおてだまと作業所のクッキー③クラフト手芸品等の販売④みんな素敵な笑顔です⑤学生ボランティアが活躍⑥たくさんの素敵な展示作品⑦音訳体験にチャレンジ⑧社会福祉法人交響の手作り製品⑨視覚障害体験コーナー⑩福祉体験コーナーの車いす体験⑪♡の風船をつくる学生ボランティア⑫ドキドキのお楽しみ袋釣り⑬手話で自分の気持ちを伝えてみよう⑭文字で伝えるコミュニケーション支援⑮株式会社ヤクルト山陽様から提供いただきました

この広報紙は(一財)多山報恩会の助成金及び赤い羽根共同募金の配分金により作成しました。

エピソード12 地域福祉推進委員連絡会兼ひがしおこのみネット開催!

10月10日と17日に、令和5年度地域福祉推進委員連絡会兼第2回ひがしおこのみネット（東区区域協議体）を開催しました!

今回は、先進的な取り組みをしている「集いの場」というテーマで、安佐北区亀山学区の一般社団法人まちづくり四日市役場への現地視察を実施し、2日間で41名の参加がありました。

一般社団法人まちづくり四日市役場は、築100年以上の歴史的価値の高い古民家を残すために立ち上げられた法人です。

その古民家を拠点として、高齢者のサロン、認知症カフェ、男性介護者の集い、子育てオープンスペース、子どもの学習スペース、ひきこもりなど様々な事情から行き場の少ない人たちが集える居場所づくりなど、多岐に渡る取り組みを実施されています。中でも、行政や多機関の専門職と連携して対応する相談対応の仕組み『合同相談会』は、多職種の情報共有、課題解決に向けた話し合いの場にもなっており、一つの「協議体」のようであると感じました。

とても居心地の良い古民家という建物の魅力のみならず、多世代多分野の活動の拠点になっていること、そういった活動が立ち上がっていった背景にある理事の方々のまちづくりに対する思いを聞き、多くの学びを得ることができました。「やるなら楽しくなければ!」という言葉には、参加者の皆さんも大いに共感しておられました。

また、趣のある古民家の中を見学した際には、「これは珍しいねえ」「昔はこういうのあったよねえ」など、皆さん写真を撮りながら盛り上がりおられました。

終了後のアンケートでも、「若者、高齢者、障がい者、子どもが集える居場所で素晴らしい!」「地元でもこのような『場』を作りたい!」「お互い様の関係づくりが大事なのだと感じた」など、たくさんの前向きなご意見・ご感想をいただきました。

他区への訪問・視察は頻繁にできることではありませんが、多くの学びや気づきが得られるため、今後も折を見て実施していきたいと思いました。

今回の視察で学んだことを、東区の地域活動にしっかりと活かしていきたいと思います!



一般社団法人まちづくり四日市役場 大畠正彦理事長



おこのみネット参画メンバー以外の地区社協役員の方々にも多くご参加いただきました



地元住民なら誰でも知っている有名なお屋敷だったそうです



亀山地区社協の分室でもあります



量の下から出てきたという明治時代の新聞に興味津々!



ボランティアグループ紹介! 【新】令和5年度発足

ぼるけーのの会



視覚障がい者は文字の読み上げ機能を使って、情報を得ることができます。



勉強会で最新の情報をキャッチし、サポートに備えています。

ぼるけーのの会は、視覚障がい者や高齢者に向けて、パソコンやボイスオーバーの搭載されたスマートフォンなどのサポートをする活動をしています。

まだ発足して1年目であるため、例会や勉強会を開き、メンバーのスキルアップに邁進中です。ご自宅に訪問しての個別サポートの他、遠方の方のためにオンラインサポートも行っています。お問い合わせは、東区社協まで。

「東区タイムボランティアふれあい」 厚生労働大臣表彰受賞!おめでとうございます!

永年にわたる社会貢献活動へのご尽力が認められ、「東区タイムボランティアふれあい」が、厚生労働大臣表彰を受賞されました。障がい者施設での昼食づくり、地域の障がい者支援をはじめ、行事での託児を行うなど幅広くボランティア活動に携わっておられます。また、手芸品を製作し障がい者施設に寄贈する活動も行われています。

ボランティアは、『できることを・できるときに・できるだけ』の心得が大切です。無理をしないことで、継続的な活動ができていると思います。その結果、永年の活動が評価され、今回表彰していただきました。家庭や病院以外でゆるく社会との繋がりを持つことで、新たな出会いや発見があり刺激をもらえます。また、いざという時に助けあえる仲間もできます。自分のため、一緒に「きょうよう（今日用事がある）」生活始めませんか。



『東区社協 障がい理解の啓発月間～知っていますか? きつ音のこと～』

東区社協では、障がいについて考える機会となるよう、毎年12月にボランティアサロンで障がいの啓発のための展示コーナーを設けています。今年度は、『吃音(きつおん)』をテーマに実施しました。

またその期間の中で、吃音のある子どもと保護者を支援されている「きつおん親子カフェ」代表の戸田祐子さんを講師にお招きし、講演会を開催しました。当事者、吃音のある子どもの保護者、支援者、学生、企業、一般の方が参加され、それぞれの立場で障がいについて理解し、気づきを得ることができました。

学生

きつ音のある人と出会っていないと思っていたけど、中には努力して話をしていた人もいたのかなと思いました。きつ音のある人に「味方がいるよ」と思ってもらえる自分になりたいと思いました。



きつ音のあるこどもの保護者

きつ音の話は本人にとって避けた方がよいのかと思っていました。本人と話し、周りの理解を広めることが本人にとっての過ごしやすさ、生活が変わっていくことなのだと知りました。



企業の方

採用試験をする側として、きつ音の基本的な知識を聞いたことは本当に良い時間になりました。



障がい理解の啓発月間展示コーナー



講演会の様子



東区障がい児親子教室 ちやいちやいくらぶ春休み教室

日時 令和6年3月28日(木) 10:00～13:00

集合場所 東区総合福祉センター5階 二葉公民館実習室

対象 東区在住の18歳以下の障がい児とその家族
(原則、親子参加。きょうだいの参加も可)

内容 クッキング カレーとデザートを作ってみんなで食べよう

持ち物 米1合/人・エプロン・マスク・三角巾

定員 先着12名程度 **申込期間** 3月8日(金)～3月15日(金)

参加費 無料 **申込方法** QRコードまたは電話

問合せ 082-263-8443
(東区社協)

コチラの
QRコードより
お申し込み
ください



共催／広島市手をつなぐ育成会東区支部、広島市手をつなぐ育成会子ども会、東区社会福祉協議会

寄付は地域を支える第一歩

皆様からの温かいご支援が福祉の向上への大きな力になります。
寄付はそのひとつの方法です。

生前、母が地域のみなさんに
大変お世話に
なったので。

このよう
な
ときに

地域のお祭りに出店した
収益金を寄付したい。

いただいたご寄付は、下記の事業に使わせていただきます。

主な
寄付金の
使途

- 地区社協活動の助成
- ボランティア講座の開催
- 障がい児者等の当事者間交流支援 等



お寄せいただいた善意は地域 一般寄付
福祉のため、有効活用させて【団体】歌謡教室たなべ15周年発表会 1件
いただきます。 (令和5年10月26日～令和6年1月31日現在)

中央共同募金会扱い

「令和6年能登半島地震災害義援金」の募集について

令和6年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により、犠牲となられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

北陸地方を中心に、人的及び家屋への甚大な被害が発生し、複数の市町村に災害救助法が適用されました。中央共同募金会では、この災害による被災者を支援するために、義援金の募集を行っています。皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。
※広島市社会福祉協議会と各区社会福祉協議会にて義援金を受け付けております。もしくは義援金受入口座を下記により開設しています。

募集期間 令和6年6月28日(金)まで

義援金受入口座

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
三井住友銀行	東京公務部	普通預金 0162530	ふく ちゅうおうきょうどう ぼ ぎんかい (福)中央共同募金会
りそな銀行	東京公務部	普通預金 0126815	ふく ちゅうおうきょうどう ぼ ぎんかい (福)中央共同募金会
ゆうちょ銀行	00150-6-515791		ちゅうおうきょうどう ぼ れい わ ねん 中央共募令和6年 の と はんとう じ しんさいがい ぎ えんきん 能登半島地震災害義援金

赤い羽根 共同募金のお礼

今年度も「じぶんの町をよくするしくみ」を全国統一スローガンに実施しました赤い羽根共同募金では、地域の皆さまにご協力をいただきありがとうございました。

皆さまからお寄せいただきました募金は、地域福祉活動や高齢者・障がい者・子育て支援等に役立てられます。

また、大規模な災害が起こった際に災害ボランティア活動の支援など、被災地を応援するためにも使われております。

令和5年度 共同募金実績額(東区)
6,767,403円 (令和6年1月15日現在)



賛助会員を募集しています!

東区社会福祉協議会では、皆さまからいただいた会費を財源に、地区社協活動への助成や障がい児者等の当事者間交流支援といった、誰もが住みよい東区の実現に向けた、地域の取り組みを支援しています。地域の福祉活動を継続するための安定した財源確保に向け、引き続き賛助会員を募集しておりますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和5年度の賛助会費総額 386,000円
(1月31日現在)

個人会員	団体会員	団体会員(病院・企業など)
一口 1,000円	一口 3,000円	一口 10,000円

※何口でもご加入いただけます。

郵便振替口座 01380-6-77585 社会福祉法人 広島市社会福祉協議会

賛助会員ご入会ありがとうございます。

個人

〈戸城山学区〉 匿名1名
〈戸坂学区〉 倉藤 紀之 村田 耕治
〈牛田学区〉 木原 政弘 原田 隆 谷口 博
匿名5名
〈尾長地区〉 匿名1名

令和5年10月26日～令和6年1月31日現在(敬称略)